

【開会 午後1時30分】

1 開 会

2 競輪事業部長挨拶

○部長 皆様、こんにちは。函館市競輪事業部長の林でございます。

函館市競輪運営協議会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は大変お忙しい中、また、足下の悪い中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。日頃より、市営函館競輪の運営に際しまして、多大なるご理解とご協力をいただいておりますこと、心より感謝しております。

まずは、9月6日に発生した北海道胆振東部地震でございますが、報道によりますと、先ほど行方不明だった最後の1名の方が発見されまして、死者が36名と、大変痛ましい犠牲を出しております。心より、ご冥福を申し上げますとともに、被災されましたすべての方に心よりお見舞いを申し上げます。

6日の停電により、函館競輪場で場外発売予定だった岐阜記念を、6日、7日と2日間中止しておりまして、同様に、サテライト男鹿を除く、サテライト松風、札幌、石狩でも発売を中止しております。6日の時点で、9日の日曜日から開催を予定しておりました、F I ナイターの方も、開催を中止とさせていただいております。

ファンの皆様には、多大なご迷惑をおかけいたしましたでしたが、本場は8日から復電をしましたので、節電をしながら、具体的に申しますと、メインスタンドの2階以上を閉鎖し、1階の券売機の台数を縮小し、空調も止めた状態で、場外発売をしております。それぞれのサテライトも、本日から石狩が再開いたしておりますが、各場とも節電に協力をした中で、開催しております。ファンの皆様には、ご迷惑をおかけしており大変申し訳ありませんが、何分ご理解いただけるよう、取り組んでいる次第でございます。

昨今の競輪業界でございますが、G I、G IIも低調でございまして、大変厳しい状況が続いております。先般発表されました平成29年度の全国の売上集計によりますと、対前年比で0.9%の増となる約6,400億円を売り上げたところでございます。微増ではありますが、5年連続で前年を上回ったところでござ

います。

函館競輪におきましても、平成29年度は開催経費の縮減を図ったことなどにより黒字となっており、平成25年度から5年連続で黒字を計上し、過去には最大で7億9,000万円ほどに膨らんでいた累積赤字をようやく解消することができました。

このような状況を踏まえ、今後は積極的な事業展開をしたいと考えております。その一環として、今年度は6月に、通常は昼間に開催しておりましたGⅢグレードの函館記念競輪をナイターで開催しております。

また、函館競輪場から発祥いたしましたナイター競輪が、ちょうど20周年の節目の年にあたることから、「函館ナイター競輪20周年記念」といたしまして、4月にもう1本、GⅢグレードのナイター競輪を開催したところでございます。

いずれも、多くの競輪ファンにご来場いただき大変ご盛況いただいたところでございます。

こうした話題性の高いレースも生かしながら、今後とも、北海道で唯一の競輪場として、経済的、そして効果的、効率的な事業運営に向けた取組みを進め、函館競輪の発展に努めて参りたいと考えており、行動して参ります。

今後とも、皆様には一層のご理解とご協力をお願いして参りたいと思っております。

今回の地震に関連して、本年度の第3回の函館市議会定例会が会期中でございます。地震の影響で、大幅に会期の日程が縮減されており、当初、皆様にご案内申し上げた時点では本日が本会議の予定ではございませんでしたけれども、急遽、本会議が開催されまして、大変申し訳ございませんが、私はこの挨拶をもちまして、中座させていただくことをお許しいただきたいと思っております。

本日は、大変限られた時間ではございますが、是非、よろしくお願いを申し上げます。大変簡単ではございますが、私の挨拶に代えさせていただきます。

どうぞ、よろしくお願いたします。

(部長、退室)

3 報告事項

(1) 平成29年度自転車競走事業特別会計決算について

(提出資料1, 2ページに基づき米谷事業課長から説明)

○今井会長 このことについて質問はあるか？

(各委員：特になし)

(2) 平成30年度市営函館競輪売上状況について

(提出資料3ページに基づき米谷事業課長から説明)

○今井会長 平成29年度と比べて函館競輪を発売する臨時場外車券売場の数が減少し、売上も減少したとのことであるが、他競輪場との調整は行っているのか。

○課長 それぞれの競輪場の判断で、どこの競輪場開催の車券を売るかを決めているため、函館と他場が同時に競輪を開催した場合、競合は避けられない。

(3) 平成30年度函館競輪下期開催日程について

(提出資料4ページに基づき米谷事業課長から説明)

○二階堂委員 日程表に記載のあるハートマークの意味はなにか。

○課長 ガールズ選手が走るレースの開催日にハートマークを付けている。

○今井会長 女性と男性を分けることにクレームは来ないのか。

○課長 肉体差を考慮し、男女別で開催されている。

○今井会長 例えばトイレのマーク1つとっても差別と言われることもあるが、カールズ選手からハートマークに対する言及はあるか。ガールズ選手の数が増加すると課題になるかもしれない。

○課長 現在、ガールズ選手は120人ほどしかいなく、全12レース中、2, 3レースのみでガールズ競輪が開催されている。現状、ガールズ選手からのクレーム等はないようである。

○今井会長 事務局、委員から他になにかあるか？

(事務局・各委員：特になし)

＝以上をもって終了＝